

# みどりの風

山口県自然観察指導員協議会 会誌

**山口自然観察会** No.110

2021年 4月(春 号)



私たちは地球生命体の永遠なるいのちを願って活動しています

### 今後の会議の予定

第3回役員会 日 時 令和3年6月6日(日) 10時～下松市中央公民館

第4回役員会 日 時 令和3年9月5日(日) 10時～下松市中央公民館

**みどりの風 掲示板** (中国地区5県交流会は開催の予定。詳細は次号で)

県内の観察会や研修会等の情報をご案内します。詳細は、山口県ひとつく  
り財団 環境学習推進センターのHPをご覧ください。

4月25日(日) 竜王山 : 春の自然観察会

5月9日(日) 秋吉台 : 春の植物観察会

5月13日(木) : 6月1日(火) : 水生生物による水質調査指導者研修会

5月23日(日) 徳山動物園 : 動物たちとの共存

6月6日(日) ときわ動物園 : ときわ公園で学ぶ

6月12日(土) 希少野生動植物種保護支援員研修会 : 秋吉台

### 表紙説明

### 残雪の残る金北山(佐渡島)

佐渡島は対馬海流(暖流)とリマン海流(寒流)の接点であるため、豊富な植生が共存しており、北海道・沖縄 両地方特有の植物が同居する非常に珍しい植生地域である。また、北側に位置する大佐渡山地は海拔が低くても環境が厳しくなるため 最高峰の金北山が 標高1,172mであるにも関わらず、シラネアオイや ハクサンシャクナゲなど100種以上の高山植物が存在する。

5月10日 佐渡 両津港目前に撮影 第2支部 黒田 義則

## 寂地山・小五郎山の保全活動及び植生調査のお誘い

本部・第2支部

定点観測を行っている寂地山縦走路と小五郎山金山谷ルート(登山道)の点検整備と植生調査を下記の要領で行います。点検整備を行って、植物(カタクリ等)観察のシーズンを迎えたいと思いますので、ご協力よろしくお願いします。

### ○ 寂地山

日時 4月20日(火) 9:00~16:00

集合 9:00 寂地峡入口駐車場

※緑のスタッフジャンパー目印

予備日 4月21日(水) 9:00~16:00

### ○ 小五郎山

日時 5月2日(日) 8:00~17:00

集合 8:00 錦川清流線錦町駅

※緑のスタッフジャンパー目印

予備日 5月3日(月) 8:00~17:00

**持参物** 弁当、お茶、タオル、軍手、雨具、のこぎり、鎌

**注意事項** ・保険の対応は各自でお願いします。

・参加希望者は、前日までに下記へ連絡ください。

(当日、飛び入り参加も歓迎!)

※連絡先 大田 Tel・fax 0833-46-0103

携帯 090-1189-8769



カタクリ



ヤマシャクヤク

### 第3支部行事 参加者募集のお知らせ

増野和幸

#### 2021年4月11日(日) 防府市エヒメアヤメ一般公開 観察会

10:00 集合 防府市西浦 自生地付近駐車場 12:00 には解散

※公開初日であるため、駐車できないようであれば、事前に連絡を取り合  
って近くの駐車場で乗り合わせて参加。参加希望者は、事前に連絡のこと。

増野宛て メール: kmashino@js4.so-net.ne.jp 携帯: 090-8997-3368

#### 2021年6月27日(日) かたつむり観察会 (本部共催行事)

場所: 下関市豊北町角島及び神田岬付近

10:00 集合 角島大橋(本土側) 駐車場

10:00~12:00 角島大浜・灯台付近・島内林

昼食・移動 13:00~14:30 神田岬観察・解散

※参加希望者は、事前に連絡を。

#### 2021年10月17日(日) ホタルの里ミュージアム見学・化石採集会

10:00 集合 ホタルの里ミュージアム (午前中) 見学、講演

昼食・化石採集現地移動 13:00~14:30 (午後) 採集会・解散

※参加希望者は、事前に連絡を。



## 第41回 緑の少年隊交歓大会に参加して 令和2年8月7日(金)

於：国立山口徳地青少年自然の家

第3支部 増野和幸

8月7日(金)、山口徳地青少年自然の家を会場に、第41回緑の少年隊交歓大会が開催されました。大田会長さんからのお声かけを受け、私は初めて参加しました。毎年この時期に、交歓大会が開催されること、県内に小学生を中心とした緑の少年隊があることは知っていましたが、具体的な少年隊の活動等は知りませんでした。

行事の主催は山口県緑の少年隊連絡協議会と山口県で、主管は県自然保護課です。実施要項には、「県内の緑の少年隊や愛鳥モデル校が一堂に会し、雄大な自然の中で体験学習や共同生活を行うことにより、隊員等相互の理解と連携を深めながら、ふるさとの自然を大切にする心豊かな人間性を持つ自然保護活動のリーダーを育成するとともに、緑化思想の高揚を図る」と目的が設定してあります(数年前までは二泊三日の内容で実施)。

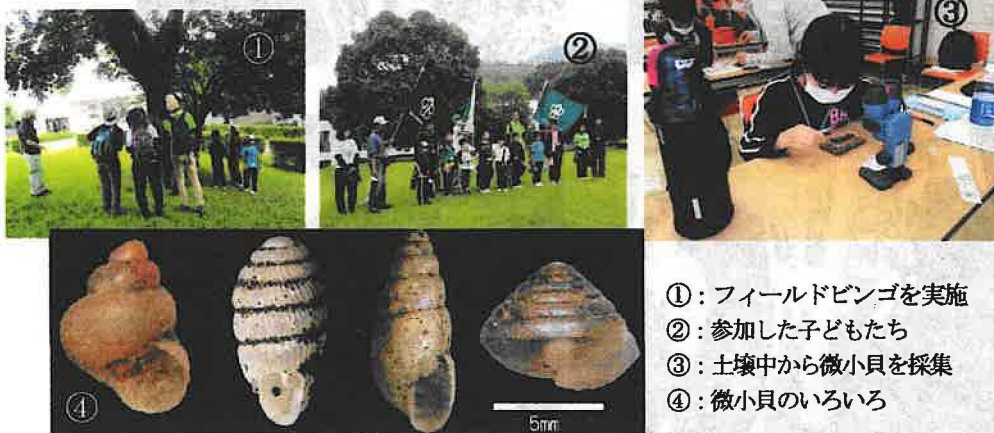
当日の活動内容としては、午前中、「ネイチャーゲーム」が実施されました。観察指導員でもある福田和子さん(県シェアリングネイチャー協会)と平郡奈穂さん(同協会)が指導され、私も10年ぶりにネイチャーゲームを目の当たりにしました。自然の中から人工物を探索したり、五感を使って自然を丸ごと体感するなどのアクティビティが仕組まれていました。子どもたちは虫や鳥の声、自然の中の色、香りをかいだりと、感覚を研ぎ澄ませて活動していました。

午後からは、私が担当した自然環境学習です。かたつむりを対象とした学習・体験活動を行いました。かたつむりに関するクイズやスライドをみて生態を知りました。その後、落葉中に生息する5mm以下の微小貝を採集し、顕微鏡で観察を行いました。土壌中にも生息する微小な貝を見つけ、顕微鏡で観察した時の感動を体験して欲しいと思い機会を作りました。時間が少なく見つけた貝は少なかったですが、小さくても殻を持った姿をみて、子どもたちは感嘆の声を発していました。

その後、アドベンチャープログラムを体験する時間が設定してありました。

今回の交歓会に参加した団体は、3団体の12名でした。それぞれの学校または地域で活動を行っている小学生たちが参加していました。

自然や動植物に直接触れながら、自然の不思議さ、巧みさ、すばらしさ、怖さといったものを学ぶことを通して、賢明な自然との付き合い方を学ぶことはとても大切なことだと、あらためて感じる機会となりました。



- ①：フィールドビンゴを実施
- ②：参加した子どもたち
- ③：土壌中から微小貝を採集
- ④：微小貝のいろいろ

第3支部 活動報告 世界を旅する植物館見学・外来陸貝観察会  
令和3年2月21日(日)

増野和幸

新型コロナウイルスの感染が哺乳類のコウモリに由来する旨のマスコミ報道もある時期、今回は山口県内で秋吉台の洞窟を調査フィールドとしておられる、科学博物館学芸員の石田麻里さんから、コウモリの生態に関するお話をききました。その後、科学博物館内の展示を見るなどの研修をしました。

午前中の講演では、哺乳類の中の4分の1、約1000種ほどが所属する大きなグループであること、日本に約35種、そのうち県内に6種生息していること。ヒトの聞くことの

その後、秋吉台サファリランドに移動し、昼食後、サファリランドの池辺祐介園長さんから、サファリでの野生動物との関わり方、ガイドのモットーなど、日頃、心がけておられることや対応の仕方などのお話をきき、車中から園内の見学、動物を前にガイドの実際などを、見学することができました。その中で、「動物に興味のない人も来園して来るが、動物をいかに伝え、どう振り向いてもらうか」というスタンス、「ガイドは単なる知識の受け売りではない」「興味をもってもらうための誘(いざな)いをする事」を大切にしているとのことでした。とても考えさせられるお話がありました。

当日は、10人の会員あるいは会員の知り合いの参加があり、お天気も良く、とても楽しく有意義な研修会になりました。ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました。





## 募集

地域での地球温暖化防止活動を進める

## 山口県地球温暖化防止活動推進員募集

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、県や市町から委嘱を受けて、地域における地球温暖化防止活動を進めていただく「第12期山口県地球温暖化防止活動推進員」を募集しています。

### 1 主な活動

地域イベントへの出展や出前講座の開催、研修会や勉強会への参加等

#### 推進員の活動内容(例)

【地域イベント出展への協力】



【出前講座の実施】



【家庭内け温暖化診断】



【推進員の研修会・勉強会】



### 2 募集期限及び応募要件

**応募期限：令和3年5月14日(金)**

- ◆ 次の市に居住、または勤務・在学する18歳以上の方

下関市、宇部市、防府市、下松市、岩国市、光市、柳井市、周南市

※上記以外の市町では、市町で募集が行われますので、各市町環境担当課にお問い合わせください。

- ◆ 地球温暖化防止活動に熱意と見識を有する方
- ◆ 県・市町、山口県地球温暖化防止活動推進センター(以下「センター」という。)等の行う事業等に協力し、活動いただける方

### 3 任期

**令和3年6月1日～令和5年5月31日(2年間)**

- ◆ 推進員になられる方には、委嘱状と推進員証を交付します。  
なお、本委嘱により何らかの権限を得るものではありません。
- ◆ 推進員活動は、無償でお願いしています(謝金の支給はありません)。  
ただし、県またはセンターが実施する温暖化診断や環境イベント、研修などへの参加には、旅費を支給する場合があります。  
また、ボランティア活動保険に全員加入します。(保険料・手続き不要)
- ◆ 推進員が地域において独自に活動する場合、センターを通じた教材の貸出、参考資料等の提供は可能な範囲で行います。ただし、経費の援助は行っておりません。
- ◆ 推進員として、年1回程度の活動状況の報告をお願いします。



### 4 申込み・問い合わせ先

応募用紙に必要事項を記入の上、FAX、電子メール、郵送等にて下記までご送付ください。

**山口県 環境政策課 地球温暖化対策班**

〒753-8501 山口市滝町1番1号(山口県庁2階)

TEL: 083-933-2690 FAX: 083-933-3049

E-mail: a15500@pref.yamaguchi.lg.jp

HP: <https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/cms/a15500/index/>



## 北浦自然観察会(第6支部) 2021年3月から9月までの行事の詳細

永井要明

3月28日(日) 山口市阿東十種ヶ峰のフクジュソウ、ミスミソウ。六日市のアズマイチゲ

8:00 萩市中央公園集合 9:20 十種ヶ峰山麓駐車場

自家用車乗り合わせ 参加費 1500円

4月24日(土)、25日(日)一泊二日 岡山県新庄村毛無山・真庭市のサクラソウ・新見市井倉峠のチョウジガマズミ等

5:00 萩市中央公園集合 6:00 津和野道の駅「なごみ」

バス定員あり、参加費は約2万円

4月29日(日) 広島県もみの木森林公園 ハルリンドウほか

8:00 萩市中央公園集合 9:00 徳佐丸久駐車場

自家用車乗り合わせ 参加費 4000円

5月8日(土)、9日(日)江舟岳のホンシャクナゲ観察会

8:00 萩市中央公園駐車場集合、8:20 川上公民館

自家用車乗り合わせ。参加費無料(但し、他人の車に乗せてもらう人は運転手に500円払う)

5月22(土)、23日(日)一泊二日 愛媛県皿ヶ峰・筒状山(ハシリドコロ、シロヤシオなど)

5:00 萩市中央公園集合 5:25 絵堂インター

バス定員有り。参加費は未定

6月6日(日) 阿東金郷溪陸上ルート 6~8時間(番外行事の北岳・間ノ岳に参加する人は、できるだけ参加すること)

7:00 萩市中央公園駐車場集合、7:40 生雲JAヤマザキスーパー前

自家用車乗り合わせ 参加費1000円

7月18日(日) 広島県もみのき森林公園 オニノヤガラ、シロテンマ

8:00 萩市中央公園集合、9:00 津和野道の駅「なごみ」

バス定員有り、参加費約7000円

9月5日(日) 萩市吉部のため池、山口市徳佐中東畑のため池、防府市桜峠の湿地、山口市稔畑17区の湿地

7:00 萩市中央公園、7:30 吉部のがんこ村

自家用車乗り合わせ 参加費2500円

**持参品** 弁当・水筒・メモ帳 有ればカメラ・杖・双眼鏡

**服装** 歩きやすい服装、トレッキングシューズ又は長靴

カッパ又はポンチョ、リュックサック、帽子



この辺りは国有林が多いようだ。林道終点までは 35 分かかった。林業の作業車はここまで来ることができる。ここからは道が狭くなり、入り口は草藪だ。先頭の二人はしばらく草を刈りながら行くと、道らしくなる。道はほとんど水平に標高 340m から 330m 位の所を 30 分以上歩く。途中イノシシのぬた場がある。この道のまま行くと別の所に出てしまう。或るところまで進むと右の斜面を下りていく。標高は約 340m。木に印がしてあるので何とか解るかもしれない。テープを目印にかなり急な坂を下りていく。内務省の立てた名勝境界が倒れている。これを起こして写真を撮った。この先から岩の



露出した痩せ尾根で非常に急な坂が続く。最後は径が 15mm で長さが 40m くらいある丈夫なロープで一気に猿溪瀑布の横に降りる。

11:45 猿溪瀑布に到着。県内屈指の名滝だが、見た人は少ない。スマートフォンで標高を見ると 170m だ。しかし、江毛九郎堰の対岸の道路が H100m だから、ここの標高は 120~130m くらいのはずである。電波の入りが悪いときには標高は正確には出ないようだ。昼食後、私は梯子を直すために他の人より早く

こうもうくろうぜき

江毛九郎堰の方へ向かった。少し歩くと 1m 以上の

段差があり、梯子が壊れている所がある。大急ぎで持ってきた異形の鉄筋と銅線で梯子を造った。鉄筋は 40cm だったが、少し短すぎた。今回は応急措置で、次回もっと長いものを持ってきて丈夫な梯子にしたい。江毛九郎堰に向かう道はかなりあちらこちらが壊れている。二つ目の難所は金郷門という高島北海らが造った洞門の手前で、岩を削って造った歩道が大水で削られ無くなっている。そこ



で 15 年以上前に私がロッククライミングに使うボルトハーケンを 3 カ所打ち込んで何とか歩けるようにしたのだが、そのハーケンの一つのロープを付ける部分がさびて朽ち落ちていた。ロープは未だ健在なので、それを頼りに何とか通り抜けた。ここも近日常には来て直さないといけないと思うが、仕事が休みの時しか来れないので、果たしていつになるだろうか。

13:30 頃には江毛九郎堰の所に着いた。メダケが生い茂って対岸がよく見えない。おまけに、今年春の大雨で小石と砂でできた河原の位置が変わり、ゴムボートで来ても着ける岸がないようにも見えた。猿溪瀑布まで戻って記念写真を撮った。



帰りは来た道に戻った。猿溪瀑布から尾根に出るまでの急坂で使ったロープは持ってきた人が巻き上げて持ち帰ったので今はない。私は尾根伝いにもう少し下の方へ降りた方が坂が緩やかで危険が少ないかもしれないと思った。後日ロープを持って道を付けるために行くつもりである。車のあるところに着いたのは5:30だった。合計で8時間かかっている。かなりの体力が必要だ。おまけに道は未だ悪く、迷いそうな所も多い。今の段階でそこに行ける人はかなり山歩きになれた人に限られると思う。中級者の上の方に相当すると思う。それでも、大変魅力のあるところなので、かなりの人たちがこのコースから金郷溪・猿溪瀑布に行くような気がする。

沢山の人が訪れるようになると、一般の人でも行けるように江毛九郎堰から橋を渡して、遊歩道を整備して欲しいという考えが強くなる。数年前、橋を造り遊歩道を整備して欲しいと、200名以上の署名を集めて県の自然保護課にお願いしたことがある。その時は生雲溪を直すことが先だと見送られたが、もう一度チャンスが来るかもしれない。

#### 追伸1

6月15日、道を歩きやすくするために作業用リュックに15kg位の荷物を積んで金郷溪に行った。長門峡林道の入り口に最初の案内板を設置した(次ページ左上)。



広い駐車場に車を駐め、柵のすぐ先に2つめの案内板を設置した(上)。9:10には歩き始めた。



足下にはミズタビラコがびっしりと生えている（次の2枚）。



15 kg の荷物は肩に食い込むように重い。20分に一度は休憩を取らないと進めない。9:50に林道終点に着いた。ヒメバライチゴに実がついていた。アカマムシが日光浴をしていた。



ここから山道に入るので、入り口に案内板を取り付けた(上)。しばらく歩くと倒木がある。





## 令和3年度 第2回役員会議事録

### 開催日時・場所

日時 令和3年3月7日(日) 14:00～15:00

場所 下松市中央公民館(ほしらんどくだまつ)交流室1A

・出席 7名(大田、黒田、蔵田、永井、平田、増野、植田)

### 議事

#### ①本部の活動について(風力発電の影響等)

風力発電の環境への影響について研修する。特に運動はしない。

#### ②中国五県自然観察指導員交流会について

9月19日(日)～20(月)広島県安芸太田町深入山いこいの村

7月31日申込み締め切り(7月号で詳細を案内)

#### ③令和4年度総会について

11月中旬か下旬 上関町にて総会后、講演・観覧会

#### ○「みどりの風」編集会議

原稿締め切り 3月20日

#### ○その他

・3支部の行事案内

・宇部と地球の環境を考えるフォーラム 講演・対談の案内「ゴリラに学ぶコロナ後の社会」山際壽一

3月21日(日) 13:30～15:30 渡辺翁記念会館

## 《 編集後記 》

春号をお届けします。新年度の始まりでもあり、環境学習に関する観察会や研修会の案内が続々と届いております。お出かけの参考にしてください。

コロナ禍2年目に入りました。皆様お変わりなくお過ごしのことと察します。中々フィールドに出て行き辛い時期とは思いますが、感染対策をして出来る範囲で活動をしてください。写真やレポートなど原稿もお待ちしております。

今春、初めて ヤツガシラ を見ました。畑の近くで餌をついばんでいました。1羽でしたので、とてもかわいらしかったです。(U)

山口県自然観察指導員協議会会誌  
＜みどりの風＞

個人レベルでの

■発行 山口県自然観察指導員協議会

会長 大田 和彦

〒744-0043 下松市東陽 2-2-5

Tel(Fax)0833-46-0103

■機関誌編集長 植田 高弘

〒759-6603 下関市安岡町 8-14-21

Tel(Fax)083-258-2706